

見附市

認知症ケアのしおり

令和6年度版

～ 『認知症』は早期発見が大切です ～



見 附 市

もくじ

1. 認知症を知ろう…（2ページ）
 2. 認知症の初期症状をチェックしてみよう…（4ページ）
 3. もしかして認知症？かもしれないと思ったら…（5ページ）
 4. 相談機関一覧（医療機関編）…（6ページ）
 5. 相談機関一覧（相談編）…（8ページ）
 6. 事業一覧（サービス編）…（9ページ～12ページ）
- 相談シート

認知症の患者数は高齢化の進行とともに増え続けており、2025年には約700万人を超えると推計されており、これは、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれています。

認知症はだれもがかかる可能性があり、身近な病気です。

このしおりは、見附市の様々な支援の情報がまとめてあります。情報を知ってもらい、もし自分が認知症になったら、大切な家族が認知症になったら、どのように生活したいのか考えるきっかけに活用してください。



1. 認知症を知ろう

○認知症は脳の病気です

認知症とは、さまざまな原因で脳の働きが悪くなって、記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障が出る状態です。

認知症の症状を引き起こす疾患には様々なものがあり、認知症の疾患によって、出現しやすい症状が異なります。

○知っておきたい認知症の特徴

アルツハイマー型認知症	血管性認知症	レビー小体認知症
認知症の原因となる病気のうち、最も多いもので、記憶の障害が目立ち、物を置き忘れたり、同じことを何度も言ったりする。自分がもの忘れをしていることに気づきにくい。	脳梗塞や脳出血によっておこり、症状は脳のどの部分がどのように障害されたかによって異なる。手足の麻痺や構音障害、飲み込み障害、感覚障害などの神経症状を伴いやすい。	幻視や歩行障害が目立つ。周囲の状況をよく理解できるときとできないときの差が激しい。特に夕方から夜に悪くなることが多い。記憶は比較的保たれている。

(認知症ケアパス作成の手引きより)

○早期発見・早期対応が大事！

自分が認知症かもしれないという不安はとても大きなものです。家族など周囲の人がすすめても、本人が受診を嫌がる場合もあります。そのようなときは、まず家族だけで相談することもできます。「あれ、以前と違う?」「何か変だな?」といった気になるサインがあったら、まず相談しましょう。早期の発見・対応で進行を遅らせることが期待できます。

認知症もの忘れ相談プログラムについて



これは、タッチパネル式の認知症スクリーニング機器です。

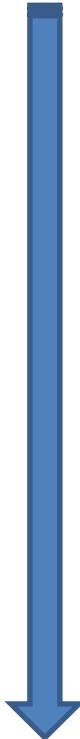
自分で操作し、いくつかの質問に答えるとその場で結果が確認できます。

見附市地域包括支援センターと、健康の駅に設置しています。

(見附市地域包括支援センターと健康の駅の情報は8ページへ)

○認知症進行と主な症状

認知症は少しずつ進行し症状が変化していきます。認知症を理解し、症状にあわせて対応していくことが必要です。

経過	みられる症状・行動	生活機能障害	期待される支援
軽度  重度	物忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している	認知症の疑い	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な人の気づきが大切 ○地域包括支援センター等に相談する
	金銭管理や買い物、事務等にミスがみられるが、日常生活はほぼ自立している	認知症を有するが日常生活は自立	<ul style="list-style-type: none"> ○本人のできることは継続してもらう ○認知症の接し方やコツなど理解する
	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応などが一人では難しい	誰かのみまもりがあれば、日常生活は自立	<ul style="list-style-type: none"> ○一人で外出した際の見守りや安全確認を確保する ○困ったことがあったら抱え込まず、地域包括支援センターやケアマネジャーに相談する
	着替えや食事、トイレ等がうまくできない	日常生活に手助け・介護が必要	<ul style="list-style-type: none"> ○必要な医療処置は受ける ○急変時の対応について確認する
	ほぼ寝たきりで意思の疎通が困難である	常に介護が必要	<ul style="list-style-type: none"> ○合併症が起きやすくなる ○どのような終末期を迎えるか家族間で話し合っておく

*生活機能障害の程度に関わらず、期待される支援として「本人の気持ちの傾聴」、「相談」、「家族支援」が挙げられます。



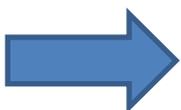
2. 認知症の初期症状をチェックしてみましょう

これは、認知症の始まりや進展する可能性のある状態を自分や家族が予測できるものです。当てはまる項目に○をつけて、点数を合計してください。

質問項目	ほとんどない	ときどきある	頻繁にある
1 同じ話を無意識に繰り返す	0点	1点	2点
2 知っている人の名前が思い出せない	0点	1点	2点
3 物のしまい場所を忘れる	0点	1点	2点
4 漢字を忘れる	0点	1点	2点
5 今しようとしていることを忘れる	0点	1点	2点
6 器具の説明書を読むのを面倒がる	0点	1点	2点
7 理由もないのに気がふさぐ	0点	1点	2点
8 身だしなみに無関心である	0点	1点	2点
9 外出をおっくうがる	0点	1点	2点
10 物（財布）がみあたらないことを他人のせいにする	0点	1点	2点
合計			点

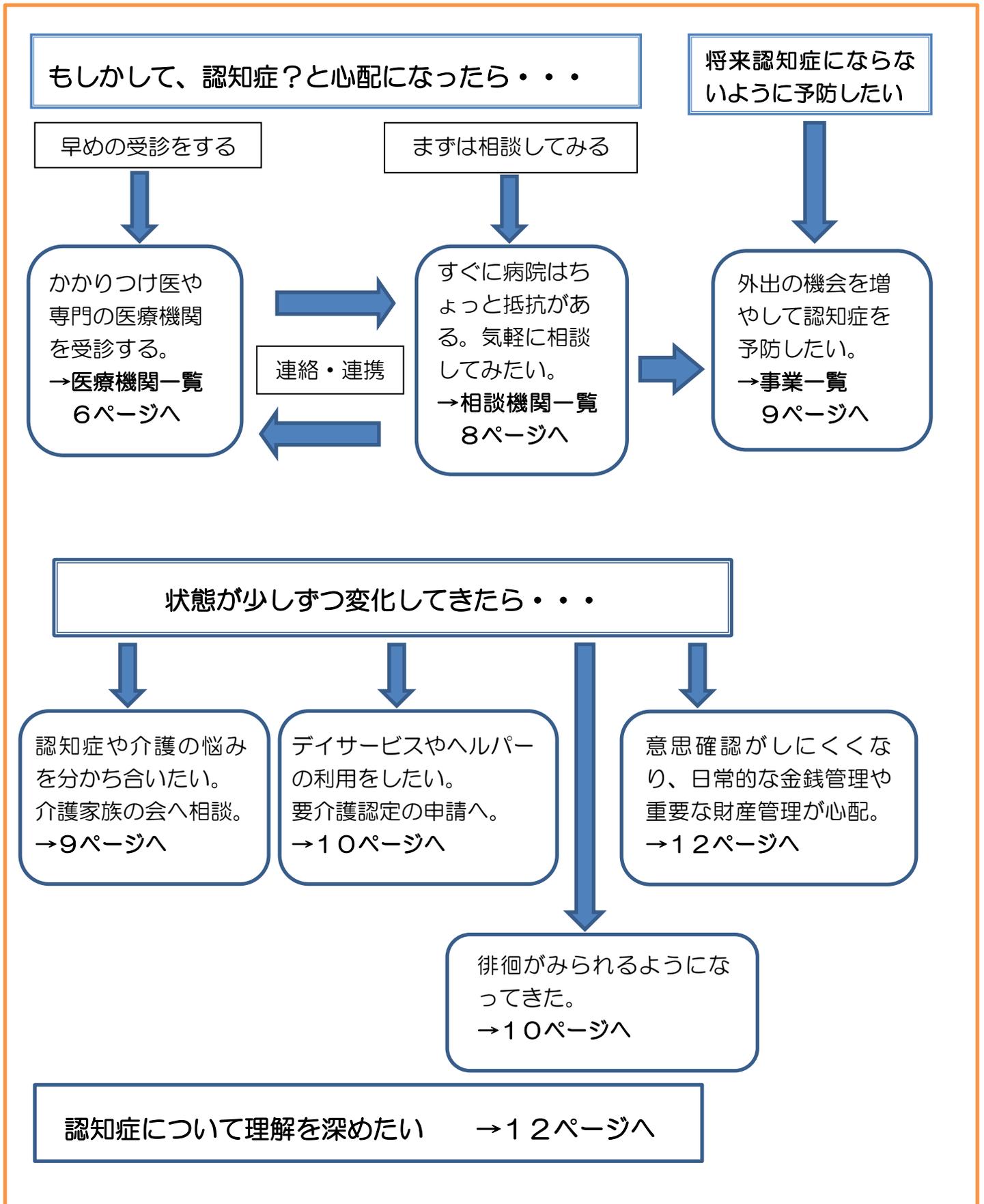
0～8点	正常	もの忘れも老化現象の範囲内。疲労やストレスによる場合もあります。8点に近かったら、気分の違う時に再チェックしましょう。
9～13点	要注意	家族に再チェックしてもらったり、数か月単位で間隔を置いて再チェックを。認知症予防策を生活に取り入れてみてはいかがでしょうか。
14～20点	要診断	認知症の初期症状が出ている可能性があります。家族にも再チェックをしてもらい、結果が同じようなら医療機関を受診してください。

（大友式認知症予測テスト 認知症予防財団HPより抜粋）



心配なことがある場合は、まずは相談を（8ページへ）

3. もしかして認知症？かもしれないと思ったら・・・



4. 相談機関一覧（医療機関編）

（1）見附市等の医療機関一覧（眼科・皮膚科・耳鼻いんこう科除く）

診療所名	住 所	電話番号	診療科目
石川医院	今町 6-3-45	66-2140	内科/小児科/呼吸器科 /消化器科/循環器科
内島医院	今町 1-10-9	66-2446	内科/循環器科
お元気でクリニック	学校町 2-13-76	63-3800	脳神経外科/心療内科
金井医院	本町 1-4-7	62-0116	外科/胃腸科
杏仁堂医院	本町 1-2-50	62-0123	内科/小児科/循環器科
霜島内科医院	新町 1-8-3	62-0579	内科
田崎医院	本町 2-9-23	62-1122	内科/小児科
林俊吉クリニック 内科胃腸科	柳橋町 274-23	66-3000	内科/胃腸科/消化器科
星野医院	本町 4-2-37	62-0998	内科/小児科/放射線科
山谷クリニック	本所 1-12-10	61-1388	内科/胃腸科/小児科
見附たなはし クリニック	新町 3-8-7-1	86-7227	内科/糖尿病内科/ 内分泌内科
見附メンタル クリニック	新町 3-8-8-1	86-4195	精神科/心療内科
見附市立病院	学校町 2-13-50	62-2800	内科/神経内科/外科/ 整形外科/放射線科/ 形成外科/小児科
中之島クリニック	長岡市中之島中条 218	61-2551	内科/整形外科

(2) 新潟県指定の認知症疾患医療センター

「認知症疾患医療センター」は、認知症の専門医や相談員を配置し、「医療機関受診前の医療相談」、「認知症の原因疾患を特定する鑑別診断およびそれに基づく治療」、「地域における医療機関等の紹介」等を行う専門医療機関です。

病院名	住 所・電話番号	受診前の準備
(医) 楽山会 三島病院 認知症疾患医療センター	長岡市藤川 1713-8 ☎42-3400 (相談専用電話)	相談専用電話でまず問合せをしてください。 相談員が話を伺います。
(医) 崇徳会 長岡西病院	長岡市三ツ郷屋町 371-1 ☎27-8500	電話でお問い合わせください。 相談員が話を伺います。
川瀬神経内科クリニック	三条市東本成寺 20-8 ☎0256-33-9070	予約制度を導入しています。 事前に連絡をしてください。

「相談シート」の使い方について

しおりの最終ページに、「相談シート」が付いています。かかりつけ医や専門医に相談するときにこの相談シートを記入して提示すると、心配なことや状態が伝わりやすくなります。

認知症が心配で、医師に初めて相談する時や、状況の変化があり医師に相談したい時などに活用しましょう。



5. 相談機関一覧（相談編）

「家族の認知症が心配」、「最近物忘れが気になる」、「どこに受診したらよいか」、「認知症の人への接し方に迷う」、「認知症を予防する方法を知りたい」など、ぜひご相談ください。相談は無料です。個人の秘密は守られます。

ご相談の内容に応じて、必要な支援を一緒に考えます。

もしかして認知症？かもしれないと思ったら、まず相談を！



(1) 地域包括支援センター

「地域包括支援センター」には、認知症地域支援推進員の他、社会福祉士、看護師、主任ケアマネなどの専門職員がおり、高齢者の様々な相談をお受けしています。

名称	住所	電話番号	担当圏域
見附市地域包括支援センター中央	見附市学校町 2-13-31 (特別養護老人ホーム 大平園内)	63-3555	見附中学校区
見附市地域包括支援センター南	見附市緑町 20-1 (特別養護老人ホーム 古志乃里内)	62-1750	南中学校区
見附市地域包括支援センター西	見附市本所 1-25-70 (特別養護老人ホーム いいねか邸内)	62-3345	西中学校区
見附市地域包括支援センター今町	見附市坂井町 81-1 (デイサービスセンター 坂井園内)	61-5221	今町中学校区

□開設時間 月～金曜日（祝日、12月29日～1月3日を除く）午前8時30分～午後5時30分

(2) NPO 法人 みんなの実家グリーンホームふたば

認知症を介護している家族の電話・来所相談を行っています。

名称	住所	電話番号
NPO 法人 みんなの実家グリーンホームふたば	見附市双葉町 7-17	62-3720 携帯 090-7837-9220

□開設時間 月～土曜日 午前10時～午後3時

(3) NPO 法人 ふくし後見ネット

認知症や障がい等で、知的にハンディキャップを持つ方が、その人らしい人生を過ごすために、法人として成年後見人となり福祉サービスの利用や金銭の管理等を支援します。（相談無料）

名称	住所	電話番号
NPO 法人 ふくし後見ネット	見附市学校町 2-13-30 見附市保健福祉センター2階	080-8095-0268

(4) 健康の駅

健康・医療・介護の情報提供や健康相談を行っています。

名称	住所	電話番号
健康の駅	見附市学校町 2-13-30 見附市保健福祉センター1階フロア	62-7835

□開設時間 月～金曜日（祝日、12月29日～1月3日を除く）

(5) 見附市健康福祉課

高齢者の総合相談窓口です。

名称	住所	電話番号
見附市健康福祉課	見附市学校町 2 - 13 - 30 見附市保健福祉センター内	61-1350

□開設時間 月～金曜日（祝日、12月29日～1月3日を除く）
午前8時30分～午後5時15分

6. 事業一覧

(1) 一般介護予防事業

65歳以上の方を対象に、介護が必要な状態になることを予防する目的で各種教室を実施しています。日時、開催会場、利用料金等、問合せ・お申し込みは地域包括支援センターへ連絡してください。

名称	内容
介護予防教室	月に2回程度、転倒骨折予防のための運動や生活機能向上につながる実習、レクリエーション等を行います。
脳の健康教室 (7～12月)	毎週1回6か月間、認知症予防のための簡単な読み書き・計算等を行います。
健幸カラオケ教室	毎週1回、「うたと音楽」を活用して、筋肉トレーニングやストレッチ等の体操を行います。

(2) オレンジカフェ（認知症カフェ）

身近にある「カフェ」のように気軽にお茶を飲みながら、認知症について語り合い、認知症を地域で支える場所です。

各地域包括支援センターが主催して、月1回程度開催します。こどもから高齢者までどなたでもお出で下さい。詳細、問合せは各地域包括支援センターへ連絡してください。

話を聞いてもらって楽になった。
同じ悩みを持つ人から話が聞けて
よかった。



(3) 認知症介護家族交流会

認知症の方を介護している方々の情報交換や支え合い、交流をしています。参加費は無料です。

施設名	開催日時	問合せ先
NPO 法人 みんなの実家グリーンホームふたば	毎月第4火曜日 午後1時30分～3時30分	グリーンホームふたば 62-3720 携帯 090-7837-9220
見附ふれあいプラザ	奇数月第3水曜日 午前10時00分～11時30分	見附市健康福祉課 61-1350

(4) 要介護認定について

介護保険サービスを利用するには「要介護認定の申請」が必要です。申請に行けないなどの場合は、地域包括支援センターが代行することも可能です。

保健福祉センター内 健康福祉課 介護保険係（電話61-1350）で申請の受付をします。

要介護認定の詳細については、「見附市高齢者福祉サービスのしおり」を参考にしてください。

(5) 緊急情報メールの登録

行方不明情報をはじめ、防災・災害情報、火災情報など緊急情報を配信しています。メール登録は無料です。

◎登録方法（下記の①または②の方法で登録できます）

① 空メールを送信

パソコンや携帯電話から、t.mitsuke-city@raidan2.ktaiwork.jp宛に空メールを送信してください。

空メール送信後に info@city.mitsuke.niigata.jp から配信されるメールに記載されたURLにアクセスしてください。

見附市緊急情報メール・各種メールの受信を希望するメールアドレスを確認し、受信を希望する配信情報にチェックをつけ、「次へ」を押してください。

設定内容を確認し、「登録」を押してください。設定を修正したい場合は、「戻る」を押してください。

info@city.mitsuke.niigata.jp からメールサービス登録完了のメールが届いたら、登録手続きは完了です。

② 二次元コード（QRコード）を読み込む

下の二次元コードを読み取り、空メールを作成することも可能です。

空メール送信後は上記①の手順で登録を行ってください。



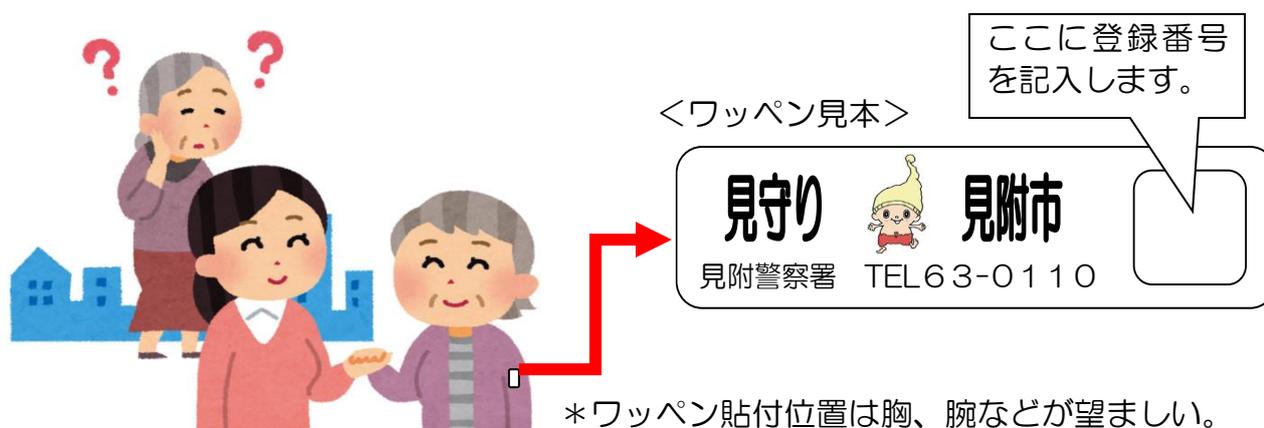
メール配信内容（イメージ）

○月○日△時頃□□町で行方が分からなくなった方がおられます。心当たりの方は見附警察署までご連絡ください。

(6) 認知症高齢者等見守りワッペン交付事業について

認知症により見守りが必要な高齢者等について、本人やご家族等の希望で事前に情報登録をしていただき、登録していただいた高齢者に、衣服・小物用のワッペン、シューズ用ステッカー(反射材使用)を交付します。

市と警察、地域包括支援センターは登録情報を共有し、高齢者等が行方不明になった場合は、捜査の手掛かりに役立て、早期発見、安全の確保、身元確認を容易にします。また、顔写真の登録がある方が行方不明になった時には、見附市緊急情報メール配信時に写真を掲載し、さらに速やかな発見を目指します。



(7) 権利擁護について

① 日常生活自立支援事業

対象は判断能力に不安があり、この事業内容を一定程度理解ができる方です。

本人が、社会福祉協議会等と契約を結び、福祉サービスの利用にあたり、相談や続き等の支援が受けられます。あわせて、日常的な金銭管理についても支援が受けられます。

② 成年後見制度

対象は判断能力が十分でない方です。

能力の程度により、「補助」・「保佐」・「後見」の3類型があります。



 権利擁護の相談は地域包括支援センターへ (8ページ)

(8) 認知症についての理解

● 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の方に対する接し方を学び、地域や職場で認知症の人やその家族を支援します。

市では、講座を市内各地で開催しています。講座開催は無料ですので、ぜひ活用ください。

問合せ 見附市健康福祉課 高齢福祉係 電話61-1350

認知症サポーター養成講座について

○認知症サポーター養成講座には、市内の介護施設にいるキャラバンメイトがスタッフとして従事します。

○講座では、寸劇等を通じて認知症についてわかりやすく知ることができ、毎回好評です。



(9) 認知症初期集中支援推進事業

認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築を目的とした事業です。



① 事業の対象者

認知症の疑いがあっても適切な医療・介護サービスにつながっていない方、また、認知症でサービスを受けていたが中断している方や、家族等が対応に困っている方など、特に集中的な支援が必要な方が対象です。

② 事業内容

対象者が適切な医療・介護サービスにつながるように、「認知症初期集中支援チーム」が訪問活動やチーム員会議等を通して支援を行います。

③ 認知症初期集中支援チームの構成

認知症の専門医、看護師、介護支援専門員や、社会福祉士といった医療・介護の専門職がチームを組み、様々な視点から、よりよい支援を共に考えます。

➡ 相談・問い合わせは地域包括支援センターへ（8ページ）

相談シート

対象者の状況

記入日： 年 月 日

住所	見附市 町	電話番号	
氏名	(男 ・ 女)	生年月日	年 月 日 (歳)
家族構成	一人暮らし ・ 高齢者のみ世帯 ・ その他 ()		
主な介護者			
要介護認定	無 ・ 申請中 ・ 有 (要支援1・2 要介護1・2・3・4・5)		
サービス利用状況			
医療受診状況	病 名：		
	医療機関名：		
	内 服 薬：		
<p><u>最近の状態について（該当するものにチェック☑を入れる）</u></p> <input type="checkbox"/> 食事をしたことなど、直前のことが思い出せない <input type="checkbox"/> 何度も同じことを聞いたり、言ったりする <input type="checkbox"/> もの忘れがひどい <input type="checkbox"/> 薬がきちんと飲めていない <input type="checkbox"/> トイレの失敗があったり、漏らしたりすることがある <input type="checkbox"/> ぼーっとしていることが多く意欲がなくなった <input type="checkbox"/> 怒りっぽくなった <input type="checkbox"/> ないものが見えたり聞こえたりする（幻視・幻聴） <input type="checkbox"/> 物を盗られたなどと被害的になる <input type="checkbox"/> 火の消し忘れがある <input type="checkbox"/> 徘徊する <input type="checkbox"/> 夜寝ないで騒いでいる <input type="checkbox"/> 暴言・暴力がある			
<p><u>困っていること</u></p> <p><u>生活の様子等</u></p> 			
記入者名			

施設情報については新潟県のホームページ等で
最新の情報をご確認ください。

アドレス

<http://www.pref.niigata.lg.jp/korei.html>



認知症ケアのしおり

このしおりに関するお問い合わせは

見附市健康福祉課 高齢福祉係

電話 0258-61-1350

(令和6年11月作成)